

事業承継学会、同志社大学ライフリスク研究センター

同志社大学経済学部八木ゼミナール共催パネルディスカッション

# 日中韓企業の経営哲学 と文化背景



日時：2025年2月12日水曜日 午後3時より午後5時

場所：同志社大学寒梅館 KMB211 教室

## 趣旨趣旨

グローバル化が進む経済において、それぞれの国々の企業が、どのような文化背景の基で、どのような経営哲学を持って経営を行っているのかを知ることは、相互理解を深め、協調関係を構築する上において重要となる。

本パネルディスカッションでは、日中韓の経営哲学とその哲学の背景にある文化的特徴を明らかにし、企業経営及び事業承継の特徴を明らかにする。

連絡先：info@jsbs.jp (事業承継学会事務局 吉田)

## タイムスケジュール

15:00-15:20 塚本喜左衛門氏による講演

15:20-15:40 竇少杰氏による講演

15:40-16:00 金真須美氏による講演

16:00-16:15 休憩

16:15-17:00 パネルディスカッション（モデレーター：八木匡）



塚本 喜左衛門（つかもと きざえもん）：塚喜商事株式会社六代目社長、2002年マリエクラッセ株式会社、2004年京都和装株式会社、2011年株式会社タムラ、各社の社長に就任。2017年株式会社京朋を設立。2019年西陣織あさぎ美術館を設立。京都・国登録文化財所有者の会（登文会）会長、大阪公立大学経友会（経済学部同窓会）会長等多数の公職に就任中。2021年紺綬褒章受章。



竇少杰（とうしょうけつ）：濰坊学院（Weifang University）教授、2009年同志社大学大学院社会学研究科産業関係学専攻博士課程後期修了。博士（産業関係学）。同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター、立命館大学を経て2024年から現職。主要な業績は『中国企業の人的資源管理』（中央経済社、2013年）、『現代中国の経済と社会』（中央経済社、2022年）、『“新常态”中国の生産管理と労使関係』（ミネルヴァ書房、2022年）、『東アジアの家族企業と事業承継』（文眞堂、2023年）等。



金真須美（きんますみ）：京都市の北山で生まれた在日三世。民族教育を受けることなく育つ。ノートルダム女子大学英文科卒業。第四回香り大賞を藤本義一氏より、第十二回大阪女性文芸賞を河野多恵子氏より、第三十二回河出文芸新人賞優秀作受賞。日本脚本家連盟員、日本放送作家協会会員。平和、教育、人権などテーマとして全国で講演。アエラの現代の肖像やロス暴動などの取材も行う。



八木匡（やぎただし）：京都大学経済研究所助手、名古屋大学経済学部助教授を経た後、現在同志社大学経済学部教授、日本経済学会理事（2002年～2007年）、文化経済学会＜日本＞会長（2018年～）主著：European Economic Review等海外学術雑誌等に論文を多数掲載。『学力と幸福の経済学』等の著書を執筆。